

広 報

# のほへつ

主 な 内 容

- 心をこめて熱烈歓迎を—5月17日登別市・白石市姉妹都市盟約祝賀会…………… 2 P
- 地域開発本部を設置—市役所機構を一部改革…………… 2 P
- お気軽に入学しませんか—59年度婦人短期大学…………… 3 P
- 乳がん検診—早期発見で確かな健康を…………… 4 P

● No. 392 ● 昭和59年4月15日発行 ● 発行/北海道登別市 ● 編集/総務部公聴広報課 ● 印刷/大洋印刷



## 気合いするどく「メーン」

### 剣道スポーツ少年団

4月3日、ここ青少年会館では少年たちの剣道のけいこが行われていました。

「メーン、ドー、コテー…」

少年剣士の打ち込むするどい気合いが飛びかい、館内は熱気で溢れていました。

現在、市内には、4団体（錬尚館、修道館、錬真館、尚武館）の剣道スポーツ少年団があり、約300人の子どもたちがけいこに汗を流しています。

7月には第8回北海道少年剣道錬成大会が、当市で開催されることになっています。

登別市の少年剣士たちが、日頃の成果を十分発揮して活躍する姿を期待したいものです。

4. 15 '84

# 心をこめて熱烈歓迎を

## 5月17日

### 登別市・白石市 姉妹都市盟約祝賀会

# 両市物産展の開催も

登別市、白石市両市民の念願だった姉妹都市盟約調印式は、昨年十月二十六日、宮城県白石市で、厳粛ななかにも和やかに行われまし

た。この調印式の模様は、昭和五十八年の広報のほりべつ十一月十五日号で、詳しくお伝えしています。このなかで姉妹都市盟約の祝賀会

は、白石市長をはじめ白石市の関係者を招いて、登別市で盛大に開催しますとお知らせしていました

が、この日程と会場が五月十七日、市民会館に決定しました。祝賀会は、会場の都合から関係者で行う式典と、全市民が参加できる記念行事を計画しており、記念行事には、五月十七日から約四日間の予定で、両市の物産展を開催することになっています。

白石市からは、こけしの製作実演や即売、ウーマンの展示即売、和紙製品の展示即売などが予定されています。登別市からは、各種の民芸品などを展示即売すること

が、この日程と会場が五月十七日、市民会館に決定しました。祝賀会は、会場の都合から関係者で行う式典と、全市民が参加できる記念行事を計画しており、記念行事には、五月十七日から約四日間の予定で、両市の物産展を開催することになっています。

白石市からは、こけしの製作実演や即売、ウーマンの展示即売、和紙製品の展示即売などが予定されています。登別市からは、各種の民芸品などを展示即売すること

## ピンチから脱出

### 国民健康保険特別会計

病気やケガをして病院にかかる場合、国民健康保険（以下「国保」といいます）は、皆さんの経済的な負担を出来るだけ軽くしようとする健康保険制度のひとつです。当市の国保に加入している方は、五千六百九十三世帯、一万三千六百七十四人（二月末現在）おり、全世帯の約三十割を占めています。

この国保の会計も、受診率の上昇や医療費の増加によって、昭和五十四年度から赤字経営を続け、昭和五十七年度では五千三百八十八万円の不足額を生じていました。しかし、昭和五十八年度は、国保財政の健全化を図るための努力が実り黒字決算になる見込です。

今後、医療費の節約に心がけるなど、国保財政の健全化に一層の協力をお願いします。

## 健康優良な八家庭を表彰

市では、三月二十八日、国保に加入している家庭の中から、七年あるいは五年以上一度も病院にかからず、国保税を完納している八家庭を市役所に招き、健康優良家庭の表彰式を行いました。

## 健康管理で医療費減少

これは、国保適用の適正化の推進や、電算機の導入による事務の

この日、出席した五家庭に市長から感謝状と記念品が贈られました。

また、同じく一年以上百九十八世帯、三年以上十八世帯にも記念品を贈り日ごろの健康管理をたたえまし

た。今年度、表彰を受けられたのは、次の八家庭です。

- 七年 △齊藤 寛さん△登別東 別東町 △藤井 キエさん△常盤町 △武田 敏人さん△富岸町 町 △佐々木 吉明さん△新川町 ●五年 △田村 千代さん△登別 △石井 幸助さん△栄町 △増川 温泉町 △常松 トメ子さん△登 力さん△美園町

## 地域開発本部を設置

### 市役所機構を一部改革

四月一日付で、市役所の機構の一部が改正され、新しい機構がスタートしました。今回の改正は、市政執行方針（要旨は、四月一日号に掲載）を著し、的確に進めるため政策執行体制の強化に主眼が置かれています。新しい機構では、地域経済の振興と活性化を図るため地域開発本部を設置しました。また、消防署には緊急一斉指令装置を取り付けますので、命令系統の明確化を図るため副署長を設置しました。

同本部は、工藤助役を本部長に審議員、副本部長、室長を置いた総勢十人の、プロジェクトチームとなつていきます。

また、三月に開会された第一回市議会定例会で、議会に地域開発促進特別委員会が設置されました。これによって、行政と議会が一体となって「観光と工業として学園都市」を二本柱とした自立型都市の実現に向け一層大きく行動することになります。

学園都市建設本部を統合した地域開発本部には、企業誘致や地熱

## 企業誘致などを促進

を促進



# お気軽に入学しませんか 59年度婦人短期大学

五十五年開校した婦人短期大学(二年制)も四年目を迎え、すでに二回目の卒業生を送り出しています。今年度も引き続き開設する婦人短期大学では、新学生を募集します。

学ぶという事で、精神的充足感を得、より前向きに生きることへの足がかりとして、この機会を利用してみませんか。  
※五十八年度に登録している方は、

申し込みの必要はありません。  
▽開講式 5月14日(月)午後1時から/市民会館

▽学習内容

- 必須コース：身近な法律、婦人の健康管理、見学旅行など
- 選択コース：心理学、日本文学、歴史、茶道など

▽申込期間 4月15日～30日  
▽申込先 市社会教育課(Ⅷ⑧1100)

## お気軽にご参加を 読書グループ きりんのつどい

読書グループ「きりんのつどい」では会員を募集しています。

今年度は芥川龍之介、八木義徳、ジョージ・オーエルなどの作品を予定しています。お気軽にご入会ください。

▽例会日 毎月1回第2水曜日、午後6時30分から9時まで

▽会場 市民会館

▽会費 月額400円

▽申込・問合せ 落合敏子さんへ  
(Ⅷ⑥811)

## 団員を募集します 登録バドミントン スポーツ少年団

登録バドミントンスポーツ少年団では、次のとおり五十九年度の団員を募集します。

少年団では、バドミントン技術の向上を図るとともに、スポーツをとおして健康なからだを育てることを目的に活動を続けてい

すでに卒業された方へ)  
市教育委員会では、生涯教育の観点から卒業生を対象に専科生(自主学習サークル化を目指した専門課程)を募集します。詳しくは、市社会教育課へお問い合わせください。

▽申込期間 4月15日～5月7日



合わせてください。(Ⅷ⑤21) 内線285)

## 労働保険の 更新手続きを 室蘭労働基準監督署

五十九年度の労働保険更新手続きは五月十五日までとなっています。更新手続きの説明会、申告書作成の相談室などを次の日程で行いますのでご利用ください。

- ▽説明会 4月18日、午後1時30分から
- ▽申告書作成相談室 4月26・27日、午前10時から午後3時まで
- ▽保険料・申告書の収集日 5月10・11・15日、午前10時から午後3時まで

※会場はいずれも登録商工会議所です。

## 無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など法律問題でお困りの方はご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士二人が相談をお受けします。相談ご希望の方は、あらかじめ申し込みください。

▽日時 5月12日(土)午前9時から  
※お問い合わせは、公聴広報課へ。(Ⅷ⑤2111内線242)

から  
▽場所 市役所第二庁舎  
▽定員 16人(定員になりしだい締め切ります。)

▽申込先 公聴広報課(Ⅷ⑤2111内線222)

※裁判や調停中のものは、受け付けできません。

## 加入しましょう 市民交通傷害保険

万一の時にそなえて、家族ぐるみで市民交通傷害保険に加入しましょう。

- ▽申込窓口 公聴広報課(市役所2階)・各支所
- ▽保険料(掛け金) 一口につき360円(一年分) 中途申し込みは月額30円
- ▽加入口数 一人二口まで
- ▽一口につき支払われる保険金 亡くなられたとき：百万円
- けがをして失明したり、片手または片足を失ったとき：百万円
- けがをして医師の治療を受けたとき：五千円から最高十二万円まで

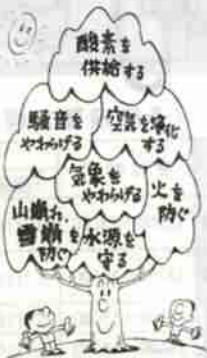
※お問い合わせは、公聴広報課へ。(Ⅷ⑤2111内線242)

## 「緑」を増やそう！ 「緑の羽根」募金運動

日本の国土は3分の2が森林—この数字だけを見ると、わが国は世界有数の森林国ということになります。しかし、国土が狭く人口も多いため、国民1人当たりの森林面積はわずか0.23ヘクタール。これは世界平均の5分の1にしかすぎません。

このように、森林の絶対面積の少ないわが国では、単に森林を維持保存するだけでなく、積極的に緑を増やしていく必要があります。

「緑の羽根」募金運動は、皆さんから寄せられたお金を、水源林、災害防止林などの維持造成のために、また、学校、都市などの環境緑化に役立てるものです。募金運動に皆さんの協力をお願いします。



## 新着図書案内 市立図書館(Ⅷ④324)



続・気くばりのすすめ(鈴木健二) 子どもたちはどこへ(永井道雄) 私のシネマライフ(高野悦子) 大前田栄五郎の生涯(浅田晃彦) チロル日記(佐貫亦男) 海女たちの四季(田仲のよ) フランス子ども事情(村越邦男) 日本の夏(子安美和子) 朝敵の世紀(工藤宜) 主婦の話法(伊藤雅子) 黄色い兵士達(工藤美代子) 大衆への反逆(西郷邁) 東京地震地図(宇佐美龍夫) 過ぎゆく時の中で(島尾敏雄) なみだの選択(谷合規子) 満州の幻の国ゆえに(林都) ハロースタシカ元氣かい(池井優) よく学び、よく遊び(遠藤周作) さくらんぼの楽譜(岸洋子) 牛久沼のほとり(住井すえ) アルプス青春記(朝比奈菊雄) 日本は燃えているか(柳田邦男) 朝、上海に立ちつくす(大城立裕) 不当逮捕(本田靖春) 雑学北海道歴史の旅(本多真) 生きて行く私(宇野千代) 君が代は微風(小田橋弘之) 天来の声(車潤郎) 迷走地図(松本清張) あざやかな女たち(佐田智子) 鉄窓の花びら(高橋良雄) 再建へ出発進行(諫早忠義)

# 火の用心・心で用心・目で用心

春は空気が乾燥して風も強く、いわば火災シーズンの“本番”ともいえる“危険な季節”です。火のもとには充分注意しましょう。

- 寝たばこや吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

- たき火やゴミを焼く時は、必ず水バケツを用意しましょう。
- 事業所などでは、消火、避難などの訓練を実施しましょう。
- 消火器の正しい使用方法を覚えましょう。



春の火災予防運動 4月20日～5月9日

## 市民憲章

### ふれあう心の合言葉

一、自然を愛し力をあわせて、緑と空気と太陽のいっぱいあるきれいなまちをつくりましょう。

### 〈母親学級日程表〉

コース	1	2	3	4	5
月日	5月9日	5月11日	5月16日	5月18日	5月22日
担当	産婦人科医	小児科医・栄養士	歯科医	助産婦	保健婦
内容	●妊娠中の生理と分娩経過 ●妊娠中の保健(映画)	●新生児の生理 ●育児の考え方 ●育児の楽しみ ●産後の生活と家族計画	●妊娠中の歯の衛生に関する知識	●赤ちゃんのお風呂の入れ方 ●産後の生活と家族計画	●妊娠体操 ●分娩の準備 ●育児の準備

## 母親学級

母親となられる方のために、妊娠中の生理や分娩の経過、産後の生活など内容を五回にわけて講話、実習を行います。

## 乳がん検診

早期発見で確かな健康を

乳がんの症状で一番多いのはシコリですが、小さいうちは気づかなかつたり、シコリが良性のものかの判断がむずかしかったりします。

市では、次のとおり乳がん検診を実施します。異状のない人でも年一回の定期検診を受けましょう。



つた方は、さらに千五百円～三千円程度かかります。

▽対象者 満35歳以上の方

▽検診日 5月23日

▽会場 労働福祉センター

▽当日の受付時間  
午前：9時～9時20分  
午後：12時40分～1時

▽定員 午前60名・午後40名

▽検診料 2千円(精密検診と)

▽申込期間 4月23日から

▽申込・問合先 保健衛生課(Ⅱ⑤2111内線250)

## 予防接種

- 三種混合(百日ぜき、ジフテリ、破傷風)
- ▽対象者 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児
- ▽接種の方法 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種。第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種。
- ポリオ
- ▽対象者 生後3ヵ月から48ヵ月未満の乳幼児(なるべく18ヵ月までに済ませること)
- ▽接種の方法 6週間以上おいて2回投与。
- 破傷風
- ▽対象者 乳幼児期に三種混合、二種混合をうけていない希望者
- ▽接種の方法 第一期：4週間か

妊娠にともなう不安の解消や出産に向けての心構え、品物の準備にお役立てください。

定員は五十名で、五日間受講できる妊婦に限ります。

▽会場 労働福祉センター

▽受付時間 午後1時から

▽申込先 保健衛生課(Ⅱ⑤2111内線250)

### 〈予防接種日程表〉

会場	受付時間	予 防 接 種 名		
		三種混合	ポリオ	破傷風
ひまわり園	13:00～13:20	5月16日	5月11日	
			5月23日	
鶯別公民館	13:30～14:00	5月16日	5月11日	
			5月23日	
鶯別公民館(支所)	13:00～13:30	5月18日	5月11日	
国立登別病院	14:00～14:20	5月18日	5月11日	
労働福祉センター(市民プール隣)	13:00～13:30	5月17日	5月8日	5月17日
			5月15日	

## 健康相談

▽実施月日  
5月7日：鶯別公民館  
5月10日：労働福祉センター  
5月29日：婦人センター

▽受付時間  
午前の部：10時～10時30分  
午後の部：1時～1時30分

▽内容 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児(7ヵ月児を除く)の各相談。午後：7ヵ月児相談(58年10月出生児)

▽用意するもの 母子健康手帳、パスポート

※婦人センターでの健康相談は、午前中に午後の分も合わせて行います。

▽接種上の注意  
▽子供の健康状態の良好な時に接種する。▽接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用する。▽体温は必ず家で計つてくる。▽母子健康手帳を持参する。▽できるだけ母親が付き添う。▽接種前後に激しい運動をさせない。▽接種当日は入浴させない。

◎次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。  
▽発熱または著しい栄養障害。▽心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている。▽アレルギー体質または、副反応を起こしたことがある。▽ポリオ、風しん、はしか、BCGの予防接種を受けて1ヵ月未満。



ご利用ください  
国民宿舎 オロフレ荘  
カルルス温泉/Ⅱ④2861

木の芽ふく春——オロフレ荘名物の寝湯風呂で疲れをいやしませんか。

市営国民宿舎オロフレ荘は、各種宴会や日帰り入浴のできる心やすらぐ宿泊施設です。

国民保養温泉や北海道老人クラブ連合会にも指定されているカルルス温泉は、神経痛や胃腸病、神経諸病などに効果があります。

ご家族おそろいでお気軽にご利用ください。